

令和 8 年 7 月 2 2 日
記者発表・配布資料
海津市総務課秘書広報室

報道各社 御中

特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」に係る状況について

特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の成虫が、市内で確認されています。

クビアカツヤカミキリは、通常 6 月～8 月に成虫が出現し、広範囲へ移動する恐れがあるため、更なる拡散の防止を目的に、本種を発見した場合に逃がさず捕殺するよう協力を呼びかけます。

記

1. クビアカツヤカミキリに係る市内の状況

本年 2 月に本種の幼虫が確認されて以降、市による巡視や市民からの通報により、これまでに以下のとおり成虫の発見報告が寄せられています。 ※全て駆除済

発見年月	発見場所	発見時の状況
令和 8 年 6 月下旬	海津市海津町札野一色地内	民家の玄関付近でとまっていた
令和 8 年 7 月初旬	海津市海津町萱野地内	公園内で発見
	海津市南濃町田鶴地内	街路樹にとまっていた
	海津市南濃町太田地内	公道で発見
	海津市南濃町吉田地内	民家のベランダにとまっていた
令和 8 年 7 月中旬	海津市海津町高須地内	公共施設敷地内で発見

2. クビアカツヤカミキリによる被害について

クビアカツヤカミキリは、人への害はありませんが、主にサクラやウメ、モモなどのバラ科樹木に寄生し、多くの幼虫が木に入り込むと樹木内部を食い荒らし、その木を枯らしてしまいます。

そのため、公園・街路樹・学校などで倒木などの被害が発生するおそれがあり、果樹に対しては衰弱・枯死が懸念されます。被害を防ぐためには、早期発見、早期駆除が極めて重要です。

3. 今後について

一連の成虫発見報告を受け、市では以下のとおり対応を強化します。

- ・サクラのある公共施設（公園、街路樹含む）におけるフラスや成虫の確認調査
- ・被害予防に関する情報の周知と目撃情報の収集
- ・早期発見、迅速対応の体制強化と関係機関との連携強化
- ・市ホームページ等による市民への周知

【周知事項】

本種と思われるカミキリムシ（死体を含む）や痕跡（フラス）を発見した場合は、以下の対応をお願いします。

- ・速やかに海津市生活・環境課（0584-53-3195）へ連絡する。
（発見日時、発見場所、発見時の状況、写真など）
- ・成虫を捕まえた場合、踏みつぶす、叩くなどして、必ずその場で駆除する。
（特定外来生物のため、生きた状態での持ち運び禁止）

問い合わせ	担当課	担当者	電話番号
	生活・環境課	高木 英雄	0584-53-3195